

第2号様式（第6条関係）

令和8年9月1日

鹿屋市長 様

誓 約 書

当社（私）は、鹿屋市中小企業等物価高騰対策支援金（以下「支援金」という。）の交付申請に関して、次のとおり誓約します。

- 1 支援金の交付要件を満たしており、提出する申請書及び添付書類の記載事項に虚偽はありません。
- 2 過去に支援金の交付を受けたことはありません。
- 3 鹿屋市中小企業等物価高騰対策支援金交付要綱（以下「要綱」という。）第9条第1項に規定する実績報告が令和9年2月26日までに完了しない場合は、支援金の交付対象外となり、要綱第8条の規定により市に交付対象事業の中止を申し出ること同意します。
- 4 支援金の交付対象として申請する機器については、国、県その他団体が実施する補助金等の交付は受けていません。
- 5 支援金の交付決定後に、国、県その他団体が実施する補助金等の交付申請をする場合は、要綱第8条又は第12条の規定により市に交付対象事業の中止を申し出、又は既に交付を受けた支援金を返還します。
- 6 申請内容について虚偽が判明した場合は、支援金の返還等に応じるとともに、事業所名、対象施設等の情報が公開されることに同意します。
- 7 支援金の審査の範囲内において、鹿屋市が本市における当社（私）の税情報及び国、県その他団体等における補助金等の申請状況等に関する照会及び調査を行うことに同意します。
- 8 支援金の申請等に係る関係書類は、5年間適正に保管し、鹿屋市から提出を求められた場合は提出することに同意します。
- 9 鹿屋市暴力団排除条例に規定する暴力団又は暴力団員がその事業活動を支配する事業者ではありません。

上記の誓約書の内容に同意した
上で、第1号様式の申請者欄と
同様に記載してください

申請者
郵便番号 893-0000
所在地 鹿屋市〇〇町××-×
事業所名 株式会社 〇〇クリーニング
代表者名 代表取締役 鹿屋 太郎 印
(署名又は記名押印)